

平成27年度行政事業レビューシート (総務省)

事業名	住民基本台帳ネットワークシステムセキュリティ対策経費			担当部局庁	自治行政局		作成責任者	
事業開始年度	平成15年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	住民制度課		課長 篠原 俊博	
会計区分	一般会計			政策・施策名	IV 電子政府・電子自治体の推進			
根拠法令(具体的な条項も記載)	総務省設置法第4条 住民基本台帳法第30条の29から第30条の43まで及び第31条			関係する計画、通知等	-			
主要政策・施策	IT戦略			主要経費	社会保障			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	平成14年8月から本格稼働した住民基本台帳ネットワークシステムは、電子政府・電子自治体の基盤として、住民の利便性と行政の効率化に資するものであり、運用に当たっては、運用主体である地方公共団体において個人情報の保護等に十分に配慮したセキュリティ対策を実施することが必要であり、総務省として住民基本台帳ネットワークシステムを利用する地方公共団体等の職員に対するセキュリティ研修会等を全国各都道府県で開催し、制度改正及び最新のセキュリティ対策についての説明を行うなど、安定的かつ安全なシステムの維持を図ることで、引き続き、国民の信頼に応えたシステム運用となる施策を講ずる必要がある。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	住民基本台帳ネットワークシステムに係る情報セキュリティ対策を維持・向上させるため、住民基本台帳ネットワークシステムを利用する地方公共団体等の職員に対するセキュリティ研修会等を全国各都道府県で開催し、制度改正及び最新のセキュリティ対策についての説明を行い、セキュリティ意識の向上を深める。また、住民基本台帳ネットワークシステムに係る課題、セキュリティ対策等について検討する会議を開催し、制度改正も視野に課題の抽出・検討を実施する。							
実施方法	直接実施							
予算額・執行額(単位:百万円)			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
	予算の状況	当初予算	4	7	7	5	5	
		補正予算	0	0	0			
		前年度から繰越し	0	0	0			
		翌年度へ繰越し	0	0	0			
		予備費等	0	0	0			
	計		4	7	7	5	5	
	執行額		4	4	4			
執行率(%)		100%	57%	57%				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度
	住基ネット担当者研修会を受け、各市区町村でセキュリティ自己点検を実施している。自己点検の採点結果を成果指標とする。	セキュリティ自己点検の自己点検結果の平均点(満点の3)	成果実績	点	3	3	3	年度
			目標値	点	3	3	3	3
			達成度	%	99.7%	99.7%	99.7%	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載							<input type="checkbox"/> チェック	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	住基ネット担当者説明会(都内)の開催 住基ネット担当者研修会(47都道府県)への参加	活動実績	県	47	47	47		
		当初見込み	県	47	47	47	47	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	研修会参加出張費と資料印刷製本費の合計 / 参加件数	単位当たりコスト	円	40,188	73,303	70,501	57,447	
		計算式	/	1,888,850/47	3,445,250/47	3,313,540/47	2,700,000/47	

平成27・28年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由
	諸謝金	1	1	
	職員旅費	2.1	2	
	委員等旅費	0.4	0.4	
	情報処理業務庁費	1.6	1.6	
	計	5.1	5	
事業所管部局による点検・改善				
	項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	住民基本台帳ネットワークシステムの安定的な運用は、住民の利便性と行政の効率化に資するものであり、国民のニーズを反映しているものである。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	住民基本台帳ネットワークシステムの安定的な運用に必要な課題の抽出・検討を行い、国民の信頼に応えた施策を講ずる必要があり、総務省として実施する必要がある。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	住民基本台帳ネットワークシステムの安定的な運用は、住民の利便性と行政の効率化に資するものであり、政策優先度として高い事業であるといえる。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	経費支出については使途の必要性などに十分配慮し、適切な予算執行に当たっている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	同上	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	同上	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	同上	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-		
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか	○	同上		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか	○	事業活動については、実効性の向上を確保するため、既存の活動成果を十分に活用するなど、適切な進行管理に当たっている。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	同上	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	同上	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-		
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			
	所管府省・部局名	事業番号	事業名	
点検・改善結果	点検結果	本事業の継続的な実施により、平成14年8月の住民基本台帳ネットワークシステムの第一次稼働以来、同システムからの情報漏えい等の事故もなく、住民基本台帳ネットワークシステムの安定的な運用が行われていることについては一定の成果が見出せているもの。		
	改善の方向性	今後も引き続き適正な予算執行に努めつつ、事業目的の達成を図りたい。		

外部有識者の所見

外部有識者による点検対象外

行政事業レビュー推進チームの所見

事業内容の
一部改善

更なる経費の効率化を図り、適正な予算執行に努めること。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

執行等改善

経費の効率化を図り、適正な予算執行に努める。

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度		平成23年度	38	平成24年度	36	
平成25年度	38	平成26年度	47			

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A.丸井工文社			E.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	印刷製本費	研修用資料印刷代	1			
	計		1	計		0
	B.職員旅費			F.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	旅費	研修会等参加旅費	3			
計		3	計		0	
費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						<input type="checkbox"/> チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)丸井工文社	会議資料の印刷	0.5	少額随契	-

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率	
1	職員旅費(職員A)	社会保障・税番号制度担当者説明会旅費	0.6	-	-	
2	職員旅費(職員B)	社会保障・税番号制度担当者説明会旅費	0.3	-	-	
3	職員旅費(職員C)	社会保障・税番号制度担当者説明会旅費	0.3	-	-	
4	職員旅費(職員D)	社会保障・税番号制度担当者説明会旅費	0.2	-	-	
5	職員旅費(職員E)	社会保障・税番号制度担当者説明会旅費	0.2	-	-	
6	職員旅費(職員F)	社会保障・税番号制度担当者説明会旅費	0.1	-	-	
7	職員旅費(職員G)	社会保障・税番号制度担当者説明会旅費	0.1	-	-	
8	職員旅費(職員H)	社会保障・税番号制度担当者説明会旅費	0.1	-	-	
9	職員旅費(職員I)	社会保障・税番号制度担当者説明会旅費	0.1	-	-	
10	職員旅費(職員J)	社会保障・税番号制度担当者説明会旅費	0.1	-	-	
支出先上位10社リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載						<input type="checkbox"/> チェック